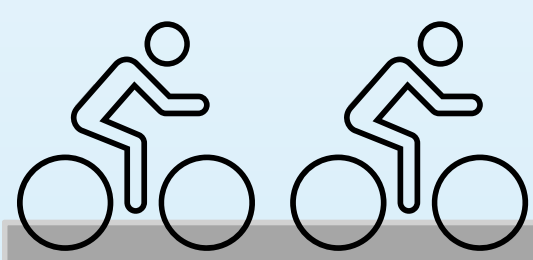
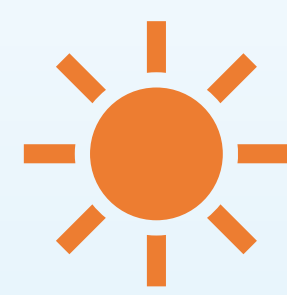


漕ぐほど暮らしが廻るまち



～淵野辺自転車まちづくり提案～

日本大学理工学部まちづくり工学科
3年A-04班

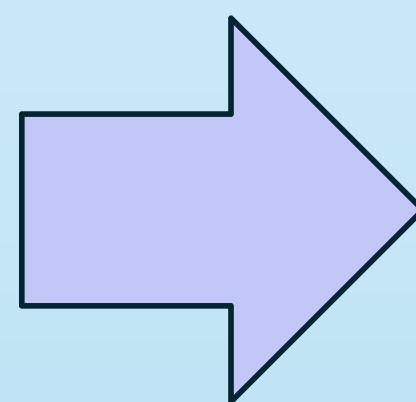
地域課題

少子高齢化社会の進行⇒人口減少
⇒税収減

+

地域特性

地形が平坦・自転車利用者が多い



地域特性を課題解決に活かす

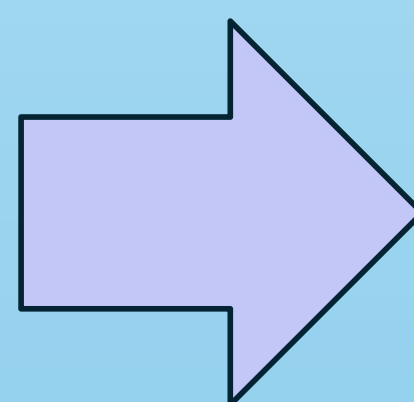
「自転車」という地域資源を活かして
課題解決を目指し、独自性のあるまち
づくりを実現

私たちの提案内容

自転車を活用して地域内でお金が循環する空間を創出し、若い世代の人が将来的に定住してくれるような住みやすく魅力あるまちづくりを目指す！！

自転車のメリット

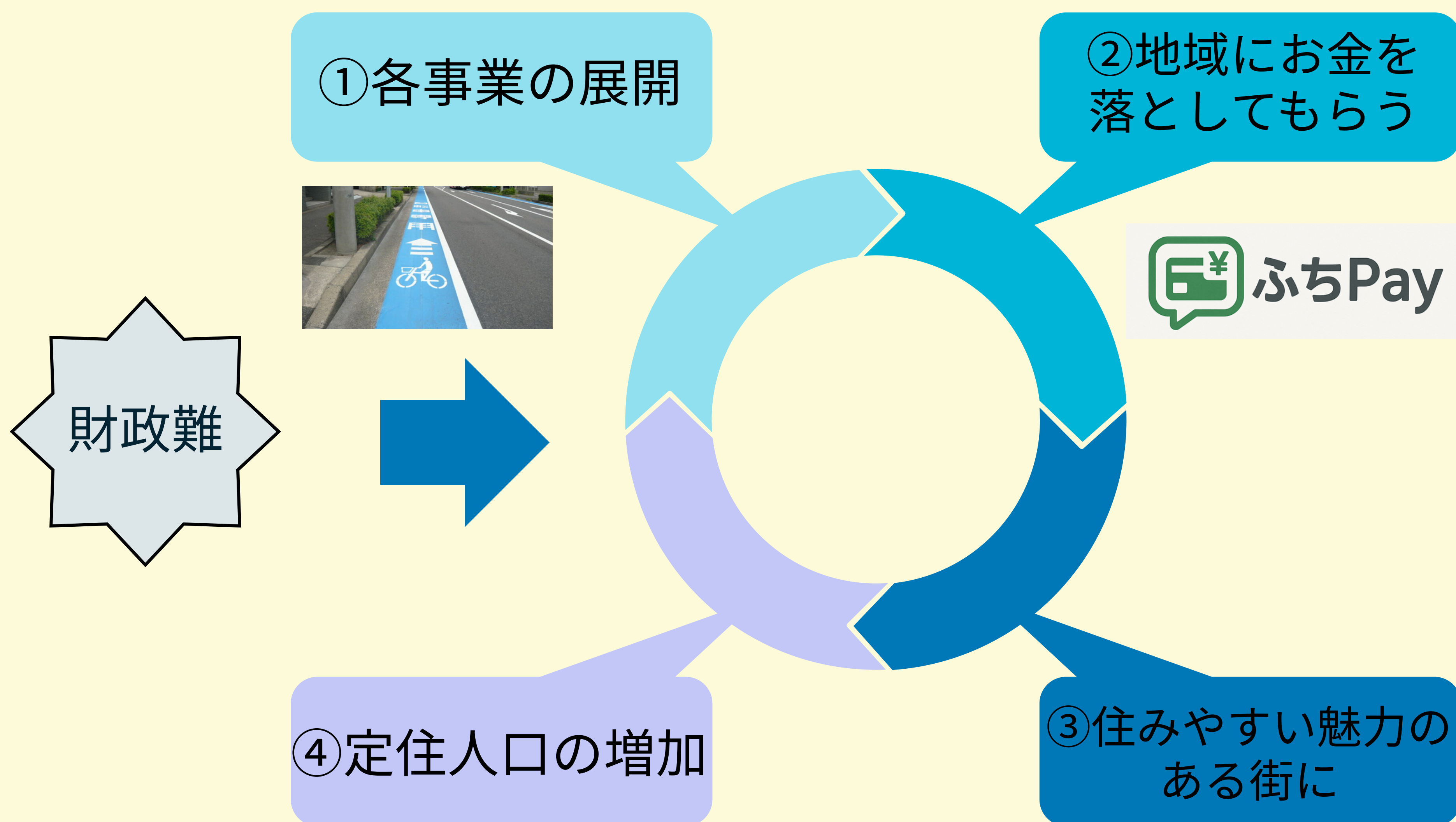
- ・日常的な運動量UP
- ・渋滞緩和&公共交通の補完
- ・CO₂を排出しない



さらなる効果

- ・日常的な運動量UP⇒**健康増進**
- ・渋滞緩和&公共交通の補完⇒**交通改善**
- ・CO₂を排出しない⇒**環境に優しい**

自転車をもたらす経済循環



R06,07

R08,09

R10,11

事業スケジュール

交通教室

安全な自転車利用を促進

主体：NPO法人

対象：地域の自転車利用者

場所：交通公園

NPO法人創設

イベントや交通教室などを運営するための民間の非営利組織

行政と連携しながら地域の魅力向上に努める

凡例

: シェアサイクルステーション

: 幹線道路

: インフラ整備箇所

: 鹿沼公園 (Park-PFI)

: スタンプラリー箇所

: イベント開催箇所

Park-PFI

公園に民間資金を活用し施設を整備する制度

・鹿沼公園にPark-PFI制度を用いて整備を行う

主体：行政

対象：地域住民

スタンプラリー

シェアサイクルの普及を促進

主体：NPO法人

対象：地域住民

商店街や飲食店を回れるようにしてお金を落とさせる仕組み



ふちペイ

淵野辺地域限定決済ツール

対象：淵野辺利用者

開発・運営：行政

・シェアサイクルや淵野辺の店舗に利用可能

・ポイント制度を通じて普及

駐輪場・インフラ整備

駐輪場改築、自転車道整備

シェアサイクル

自転車を所有していない人でも利用できる仕組みを作る

・放置自転車を修繕し利用
・ふちペイで決済し利用時間に応じてポイントを付与

ママチャリイベント

自転車100m走を開催

自転車のまちという意識の向上を図る

主体：NPO法人

対象：交通安全教室に参加した淵野辺住民の幅広い年代

場所：国道16号

期待される効果・まとめ

地域経済の活性化

- ・自転車関連の経済循環創出
- ・ふちペイによる地域内消費促進
- ・来訪者の増加と消費拡大

持続可能な地域社会

- ・環境にやさしい移動手段促進
- ・行政の財政負担軽減と歳入増加
- ・地域主体の運営基盤構築

定住人口の増加

- ・自転車を活用した暮らしやすさの向上
- ・地域の魅力向上による移住増加

自転車を活用した経済循環の創出と地域の魅力向上を通じて淵野辺の持続可能な未来を築く